

2017年5月9日
ソーラーフロンティア株式会社

ソーラーフロンティアの CIS 薄膜太陽電池、 タイでシェルグループ本部ビルに設置



タイ王国でシェルグループ本部ビルに搭載されたソーラーフロンティア製 CIS 薄膜太陽電池
([動画をご覧ください](#))

【東京ー2017年5月9日】 - ソーラーフロンティア株式会社（代表取締役社長：平野敦彦、本社：東京都港区台場 2-3-2、以下：ソーラーフロンティア）は、タイ王国においてシェルグループの本部ビルに、CIS 薄膜太陽電池を合計 119.68kW 設置しました。施工は、現地の太陽光発電 EPC 専門会社であるエナジープロコーポレーションが担当しました。

設置場所は、タイ王国バンコクにある「シェルハウス」本部ビル 2 棟の屋根上です。年間の予想発電量は 179,479 kWh で、発電された電力はすべて自家消費されます。初年度に 104 トン相当の二酸化炭素削減効果を見込んでいます。

タイ王国におけるシェルグループの代表者である Asada Harinsuit 氏は、次のように述べています。「シェルグループは、2016年にタイ王国でシェルグループのサービスステーション 2カ所の屋根に太陽電池を設置しましたが、今回の取り組みはこのプログラムに続くものです。当社は組織を挙げて二酸化炭素排出量を削減するとともに、タイの再生可能エネルギーの導入目標に貢献しようと努めています。」

ソーラーフロンティア執行役員の黒田雄一は次のように述べています。「当社の CIS 薄膜太陽電池がタイのシェルグループ本部ビルに採用されたことを嬉しく思います。ソーラーフロンティアの CIS 薄膜太陽電池は、実際の設置環境下における発電性能が高いことが特長です。年間

を通じて信頼性の高いエネルギーソリューションを提供し、二酸化炭素排出量の削減を実現します。」

ソーラーフロンティアは今後も、太陽による快適でクリーンな暮らしを世界中のお客様にお届けしてまいります。

【ソーラーフロンティア株式会社について】

ソーラーフロンティア株式会社は、昭和シェル石油株式会社（5002, T）の100%子会社で、世界最大級の CIS 薄膜太陽電池メーカーです。当社が生産・販売する CIS 薄膜太陽電池は、高温や影に強く発電量が多いことや、景観を損なわない美しいデザインが特長です。加えて 100%国内生産の品質や 20 年保証を含む安心のアフターサービスが評価され、大手ハウスメーカー様による新築住宅への採用をはじめ住宅用・産業用など幅広い用途で採用いただいています。当社は CIS 技術の特性を生かした価値創造を通じて、太陽による快適でクリーンな暮らしをすべての人にお届けします。企業情報や最新ニュースの詳細は、当社公式の[ホームページ](#)、[コーポレートビデオ](#)、[Facebook](#)、[Twitter](#) をご覧ください。

報道関係からの問い合わせ先:

ソーラーフロンティア株式会社 コーポレート管理部 広報チーム
吉田・八宮 TEL: 03-5531-5792